



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月27日

上場会社名 株式会社九電工 上場取引所 東・福  
 コード番号 1959 URL <http://www.kyudenko.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西村 松次  
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員財務部長 (氏名) 高田 勝則 (TEL) 092-523-1239  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 平成29年12月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	159,378	8.5	13,274	20.7	14,959	27.8	9,677	19.7
29年3月期第2四半期	146,929	5.2	11,001	10.0	11,709	3.0	8,084	7.8

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 10,364百万円(42.8%) 29年3月期第2四半期 7,257百万円(△1.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	136.91	136.02
29年3月期第2四半期	121.59	113.66

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	285,506	151,054	52.3
29年3月期	300,478	141,503	46.6

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 149,459百万円 29年3月期 139,881百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	30.00	—	40.00	70.00
30年3月期	—	40.00			
30年3月期(予想)			—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	370,000	8.3	36,000	17.1	37,000	15.0	24,500	9.9	345.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料P.7「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	70,993,104株	29年3月期	70,134,971株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	18,950株	29年3月期	18,941株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	70,680,686株	29年3月期2Q	66,490,991株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 平成30年3月期の個別業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	340,000	9.7	33,000	19.7	34,500	16.5	23,000	10.5	324.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. 参考	7
個別業績の概要	7
4. 補足情報	8
(1) 連結業績の部門別・得意先別内訳	8
(2) 個別業績の部門別・得意先別内訳	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期におけるわが国の経済は、堅調な内外需を背景とした企業収益の改善に加え、雇用環境の持ち直しによる個人消費も緩やかに拡大するなど、景気は着実な回復を続けてまいりました。

建設業界におきましては、民間設備投資・公共投資の底堅い動きとともに、オリンピック関連工事や都市再開発事業が進展するなど、建設需要は順調に推移いたしました。

このような経営環境のもと当社グループは、中期経営計画の折り返しとなる本年度を、これまでの勢いを更に高める「上昇」の年と位置付け、本計画に定めた営業力・技術力・現場力及び成長力の一層の強化に全力を傾注いたしました。

また、受注確率の向上、アフターサービスの強化・徹底、最低原価づくりを意識した資材購買システムの再構築及び、働き方改革など、年度方針に掲げた具体的取り組みを進めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期の業績につきましては下記の通り、工事受注高、売上高、利益面のいずれも前年同期を上回りました。

## 〔連結業績〕

工事受注高	2,103億37百万円	(前年同期実績	2,051億47百万円)
売上高	1,593億78百万円	(前年同期実績	1,469億29百万円)
営業利益	132億74百万円	(前年同期実績	110億1百万円)
経常利益	149億59百万円	(前年同期実績	117億9百万円)
親会社株主に帰属する四半期純利益	96億77百万円	(前年同期実績	80億84百万円)

## (2) 財政状態に関する説明

資産合計は、手持工事の進捗に伴い未成工事支出金が増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金等の売掛債権の回収などから、前連結会計年度末に比べ149億72百万円減少し、2,855億6百万円となりました。

負債合計は、借入金の返済による短期借入金及び長期借入金の減少並びに仕入債務の決済による支払手形・工事未払金等の減少などから、前連結会計年度末に比べ245億23百万円減少し、1,344億51百万円となりました。

純資産合計は、配当金の支払による減少などがあったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加並びに新株予約権の権利行使に伴う新株の発行による資本金及び資本剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ95億50百万円増加し、1,510億54百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しにつきましては、米国の政策運営への懸念、欧州の政治経済の混迷及び、北朝鮮情勢の緊迫化など、世界経済は先行き不透明な状況であります。国内においては企業業績の拡大や個人消費の改善などにより、景気は緩やかな回復が続くものと予測されます。

このような経済情勢を背景に、建設需要は、民間設備投資・公共投資共に引き続き底堅い動きを続けるものと期待される一方、建設業界におきましては、建設労働者の不足や工事材料費・労務費の上昇など、課題の拡大が予測されます。

この環境認識のもと当社グループは、中期経営計画の具現化はもとより、将来の成長・発展に向けた諸施策に総力を結集すると共に、受注拡大、収益力の向上及び、施工戦力の充実・強化を始めとする具体的取り組みに全力を傾注してまいります。

特に、本年度より新たに設置した新会社Q-m a s tを軸に、資材コストの大幅削減を目指してまいります。

なお、通期の業績予想につきましては、平成29年4月28日に公表した数値から変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	30,314	30,482
受取手形・完成工事未収入金等	106,204	92,084
有価証券	1	37
未成工事支出金	6,679	9,152
商品	687	1,287
材料貯蔵品	4,108	4,924
繰延税金資産	3,415	3,539
その他	6,766	2,273
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	158,172	143,775
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	31,751	31,999
土地	28,385	28,398
その他(純額)	25,625	25,389
有形固定資産合計	85,762	85,787
無形固定資産		
のれん	1,175	283
その他	975	864
無形固定資産合計	2,150	1,147
投資その他の資産		
投資有価証券	46,847	47,373
長期貸付金	576	946
繰延税金資産	3,401	2,952
その他	4,460	4,329
貸倒引当金	△892	△805
投資その他の資産合計	54,393	54,795
固定資産合計	142,306	141,730
資産合計	300,478	285,506

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	80,636	70,200
短期借入金	21,387	12,576
未払法人税等	6,083	5,393
未成工事受入金	9,611	13,035
工事損失引当金	207	64
その他	6,818	7,739
流動負債合計	124,745	109,009
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	1,860	313
長期借入金	9,707	4,137
リース債務	2,322	2,701
役員退職慰労引当金	233	245
退職給付に係る負債	17,471	15,814
その他	2,634	2,230
固定負債合計	34,230	25,442
負債合計	158,975	134,451
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	11,632	12,406
資本剰余金	11,907	12,707
利益剰余金	119,700	127,030
自己株式	△8	△8
株主資本合計	143,232	152,135
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,097	3,817
繰延ヘッジ損益	△185	△162
為替換算調整勘定	167	154
退職給付に係る調整累計額	△6,430	△6,485
その他の包括利益累計額合計	△3,351	△2,676
非支配株主持分	1,622	1,595
純資産合計	141,503	151,054
負債純資産合計	300,478	285,506

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	140,674	153,034
その他の事業売上高	6,255	6,343
売上高合計	146,929	159,378
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	120,261	130,399
その他の事業売上原価	4,948	4,568
売上原価合計	125,210	134,968
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	20,412	22,635
その他の事業総利益	1,306	1,775
売上総利益合計	21,718	24,410
<b>販売費及び一般管理費</b>		
営業利益	10,717	11,135
<b>営業外収益</b>		
受取利息	31	41
受取配当金	271	311
持分法による投資利益	171	188
受取賃貸料	166	164
受取保険金及び配当金	363	590
その他	285	641
営業外収益合計	1,289	1,938
<b>営業外費用</b>		
支払利息	189	207
その他	391	46
営業外費用合計	581	253
<b>経常利益</b>	11,709	14,959
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	1	477
投資有価証券売却益	17	236
負ののれん発生益	-	0
関係会社清算益	-	0
特別利益合計	19	716
<b>特別損失</b>		
減損損失	-	801
固定資産処分損	45	123
投資有価証券評価損	7	0
特別損失合計	53	925
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	11,674	14,749
法人税等	3,567	5,060
<b>四半期純利益</b>	8,107	9,689
非支配株主に帰属する四半期純利益	22	12
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	8,084	9,677



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	8,107	9,689
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△488	718
繰延ヘッジ損益	△453	67
為替換算調整勘定	△316	△10
退職給付に係る調整額	432	△55
持分法適用会社に対する持分相当額	△23	△44
その他の包括利益合計	△849	675
四半期包括利益	7,257	10,364
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,294	10,352
非支配株主に係る四半期包括利益	△37	11

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## 3. 参考

## 個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

平成30年3月期第2四半期の個別業績 (平成29年4月1日～平成29年9月30日)

## (1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	146,553	8.7	11,899	25.4	14,241	38.1	10,312	42.7
29年3月期第2四半期	134,857	7.8	9,487	△1.2	10,314	△4.9	7,224	0.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	145.87	144.92
29年3月期第2四半期	108.63	101.55

## (2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	262,997	135,912	51.7
29年3月期	274,800	126,089	45.9

(注) 参考として開示した個別業績の概要は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

## 4. 補足情報

## (1) 連結業績の部門別・得意先別内訳

## ①売上高

部門別	期別 前年同四半期連結累計期間 (28.4~28.9)		当四半期連結累計期間 (29.4~29.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	22,430	15.3	22,401	14.1	△28	△0.1
屋内線工事	78,506	53.4	83,042	52.1	4,536	5.8
空調管工事	39,738	27.0	47,590	29.8	7,851	19.8
設備工事業計	140,674	95.7	153,034	96.0	12,360	8.8
その他の事業	6,255	4.3	6,343	4.0	88	1.4
合計	146,929	100	159,378	100	12,448	8.5

## ②工事受注高

部門別	期別 前年同四半期連結累計期間 (28.4~28.9)		当四半期連結累計期間 (29.4~29.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	23,153	11.3	22,698	10.8	△455	△2.0
屋内線工事	121,813	59.4	122,494	58.2	680	0.6
空調管工事	60,179	29.3	65,145	31.0	4,965	8.3
合計	205,147	100	210,337	100	5,189	2.5

## ③期末手持工事高

部門別	期別 前年同四半期連結累計期間末 (28.9)		当四半期連結累計期間末 (29.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	1,524	0.5	1,474	0.4	△49	△3.3
屋内線工事	205,843	70.1	246,423	73.3	40,579	19.7
空調管工事	86,486	29.4	88,314	26.3	1,828	2.1
合計	293,854	100	336,212	100	42,357	14.4

## ④得意先別工事売上高

得意先	期別 前年同四半期連結累計期間 (28.4~28.9)		当四半期連結累計期間 (29.4~29.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	22,666	16.1	22,639	14.8	△26	△0.1
一般得意先	118,008	83.9	130,395	85.2	12,386	10.5
合計	140,674	100	153,034	100	12,360	8.8

## ⑤得意先別工事受注高

得意先	期別 前年同四半期連結累計期間 (28.4~28.9)		当四半期連結累計期間 (29.4~29.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	23,815	11.6	22,961	10.9	△853	△3.6
一般得意先	181,332	88.4	187,375	89.1	6,043	3.3
合計	205,147	100	210,337	100	5,189	2.5

## ⑥通期(30年3月期)の売上高・工事受注高の予想

部門別	売上高(百万円)	工事受注高(百万円)
配電線工事	48,000	47,000
屋内線工事	207,000	233,000
空調管工事	100,000	100,000
設備工事業計	355,000	380,000
その他の事業	15,000	
合計	370,000	

(注) 従来、「配電線工事」に含めていた通信関連工事を当四半期連結累計期間より、「屋内線工事」に含んでおります。その為、前年同四半期連結累計期間「配電線工事」に含めていた通信関連工事を「屋内線工事」に組替えて表示しております。

## (2) 個別業績の部門別・得意先別内訳

## ①売上高

部門別	前年同四半期(28.4~28.9)		当四半期(29.4~29.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	21,873	16.2	21,844	14.9	△28	△0.1
屋内線工事	76,258	56.6	79,510	54.3	3,252	4.3
空調管工事	36,008	26.7	44,420	30.3	8,411	23.4
計	134,140	99.5	145,775	99.5	11,635	8.7
兼業事業売上高	717	0.5	778	0.5	60	8.5
合計	134,857	100	146,553	100	11,695	8.7

## ②工事受注高

部門別	前年同四半期(28.4~28.9)		当四半期(29.4~29.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	22,462	11.5	21,930	11.1	△532	△2.4
屋内線工事	116,271	59.2	116,337	59.0	65	0.1
空調管工事	57,625	29.3	59,089	29.9	1,463	2.5
合計	196,359	100	197,356	100	996	0.5

## ③期末手持工事高

部門別	前年同四半期末(28.9)		当四半期末(29.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	925	0.3	1,092	0.3	167	18.1
屋内線工事	205,022	72.1	238,995	74.9	33,972	16.6
空調管工事	78,315	27.6	79,075	24.8	759	1.0
合計	284,263	100	319,163	100	34,899	12.3

## ④得意先別完成工事高

得意先	前年同四半期(28.4~28.9)		当四半期(29.4~29.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	22,215	16.6	22,221	15.2	5	0.0
一般得意先	111,925	83.4	123,554	84.8	11,629	10.4
合計	134,140	100	145,775	100	11,635	8.7

## ⑤得意先別工事受注高

得意先	前年同四半期(28.4~28.9)		当四半期(29.4~29.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	23,327	11.9	22,418	11.4	△909	△3.9
一般得意先	173,031	88.1	174,937	88.6	1,905	1.1
合計	196,359	100	197,356	100	996	0.5

## ⑥通期(30年3月期)の売上高・工事受注高の予想

部門別	売上高(百万円)	工事受注高(百万円)
配電線工事	46,000	46,000
屋内線工事	202,500	219,000
空調管工事	90,000	95,000
計	338,500	360,000
兼業事業売上高	1,500	
合計	340,000	

(注) 従来、「配電線工事」に含めていた通信関連工事を当四半期より、「屋内線工事」に含んでおります。その為、前年同四半期「配電線工事」に含めていた通信関連工事を「屋内線工事」に組替えて表示しております。